

平成29年度活動アラカルト

第40回（29年度）小菅ヶ谷地区敬老の集い

平成29年9月16日(土)栄公会堂において小菅ヶ谷地区社協恒例の「小菅ヶ谷地区敬老の集い」を開催しました。当日は穏やかな天候の中ご招待の高齢者の皆様をはじめ、来賓、関係の方など約500名の参加がありました。

敬老の集い第一部は、地区社協会長田中伸一、小菅ヶ谷地区連合町内会自治会会長田中健次氏の挨拶、続いて栄区長小山内いつ美様、栄区社協会長日浦美智江様から、長年にわたり社会に尽くした高齢者に対する感謝と長寿のお祝いの言葉をいただき、和やかなうちに進行しました。

第二部のお楽しみプログラムは元気はつらつとした横浜栄高校のチアリーディング部の演技（写真上）、続いて本郷台小学校特別音楽クラブの子供達のかわいい合唱（写真中）、次に横浜市消防音楽隊&ポートエンジェルスのきびきびとした演奏と演舞（写真下）を楽しみました。さらに、消防音楽隊のバック演奏で高校生と小学生のリードで、会場全員が合唱するなど有意義な楽しい時間を過ごしました。

このように盛大に開催出来ましたのも、各町内会自治会や各種団体、ご出演いただきました皆様のご尽力の賜物です。深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



小菅ヶ谷レクリエーション（平成29年10月8日）

秋晴れの好天に恵まれ、恒例の小菅ヶ谷レクリエーションが開催されました。今回は、町内会の垣根を超えた種目も取り入れ、より一層連合町内会自治会の絆が深まりました。秋空のもと笑顔がいっぱいで楽しい一日となりました。

皆様、来年も元気でのお会い致しましょう。



玉入れ競争



全員でラジオ体操

～和やかなひと時～「敬老昼食懇談会」を開催

春季：6月8日(木)

招待：駅前市街地・市営第二・小菅ヶ谷第一
本郷台中央・東武本郷台・西谷戸各
町内会自治会の皆様

参加者：招待者34名、来賓13名、いちご会
他スタッフ24名

① 健康についてのお話 『熱中症について！』
栄区福祉保健センター保健師 新井久美子様
暑い夏に向けて熱中症の予防について話し
ていただきました。

② 『El Cielo(エル・シエロ)の皆さんによるフォル
クローレ』

エル・シエロは2009年に結成された南米音楽(フ
ォルクローレ)を演奏するグループで、栄区を中心
に演奏活動を行っております。曲の間のお話も大変
ユーモラスで皆さん音楽だけでなく演奏会の雰囲気
を大変楽しんでおられました。

秋季：11月10日(金)

招待：小菅ヶ谷・睦会・五月会・大船富士見台
春日町・市営本郷台・市営小菅ヶ谷町内会
自治会の皆様

参加者：招待者35名、来賓13名、いちご会
他スタッフ21名

① 健康についてのお話 『感染症予防について！』
栄区福祉保健センター 保健師 今江 美奈子様
冬場に向かいインフルエンザなどの感染症に
かからないように予防法についてお話をし
ていただきました。

② 『エル・シエロの皆さんによるフォルクローレ』
春の敬老昼食懇談会と同様エル・シエロの皆さん
によるよくご存じの曲を交えて南米の音楽を楽しみ
ました。



楽しいお食事風景



エル・シエロの皆さん



心のこもったお弁当です

世代交流サロン「ひだまり」は、昨年11月で15周年を迎えました！

世代交流サロン「ひだまり」は小菅ヶ谷地区支え合い連絡会で小菅ヶ谷連合、小菅ヶ谷地区社協の関係者が集まり、小菅ヶ谷の皆さまが集える広場、ボランティアの拠点として15年前に発足しました。以来高齢者から赤ちゃんまで幅広い人たちのふれあいの場、いこいの場として毎月一回開催しております。

11月25日に開催した記念日のアトラクションで人気だったのが「なっちゃんの紙芝居」です。まずは、紙芝居風「なぞなぞ問題」から始まり、正解すると景品がもらえる！ということで、子どもたちは懸命に手を挙げ答えていました。その後の紙芝居も皆さん興味深々見入っていました。



「なっちゃん」の紙芝居

15周年記念カレーライス



小菅ヶ谷つながるプラン推進会議、小菅ヶ谷地区社協共催

地域の一人一人が主役となり、さらに住みやすい町づくりを！

第1回「町内会自治会訪問・意見交換会」を開催

現在、小菅ヶ谷地区で取り組んでいる福祉保健計画「小菅ヶ谷つながるプラン」は第3期の活動を進めています。第3期では地域住民一人一人が主役となって「みんなでつくるふるさと小菅ヶ谷」をスローガンに、自分たちの住む町をさらに住みやすい町にしていこうと活動をスタートしました。

その活動の一つが、小菅ヶ谷連合町内会自治会に所属する13の町内会自治会を推進委員が訪問して、それぞれの町内会自治会が取り組んでいる活動内容や課題となっていることなどについて役員の皆様と話し合いを行ってきました。

これをうけて、12月10日（日）小菅ヶ谷地域ケアプラザにおいて、小菅ヶ谷つながるプラン推進会議と地区社協共催で、第1回「町内会自治会訪問報告・意見交換会」を開催いたしました。

当日は各町内会自治会役員や推進会議委員など42名の皆様にご参加いただき小菅ヶ谷五月会、小菅ヶ谷春日町内会、市営小菅ヶ谷第二住宅自治会、小菅ヶ谷西谷戸町内会、市営小菅ヶ谷住宅自

治会の各会長さんより①町内会の特徴②活動内容や課題③防災活動の取組みなどを発表いただき、その後、活発な意見交換が行われました。

参加者からは「他の町内会自治会の取組みを知る良い機会となった。」「町内会自治会の共通した悩みや課題について小菅ヶ谷地区として課題解決に向けた取組みの必要性を感じた。」などの声が寄せられました。

第2回以降につきましては、残りの8町内会自治会を対象に順次開催を予定しています。



会場風景

<防災・減災講座>小菅ヶ谷つながるプラン推進会議、小菅ヶ谷地区社協共催



『災害時、我が家のトイレ対策』

家族分の「携帯トイレ」をすぐに準備しておこう！

小菅ヶ谷地区社協では毎年「防災・減災研修会」を開催していますが29年度は平成30年2月11日に、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事加藤篤氏をお招きし「災害時、わが家のトイレ対策」講座を小菅ヶ谷地域ケアプラザにて開催しました。会場には休日にもかかわらず、73名もの方が参加し、熱心に講師の話に聞き入っていました。

加藤先生からは過去の大震災の事例から、災害時には避難所や自宅で水洗トイレは使えず、水が流れないトイレを使用したらあっという間に便器内は汚物の山となってしまった例を挙げ、災害時のトイレ対策は健康と衛生に直結するライフラインとして捉

える必要があるとのお話がありました。

また、各家庭でも大震災に備えて今からでも「携帯トイレ」を家族分、最低でも1週間分を用意し、時々実際に使ってみて欲しいとのお話がありました。研修会に参加された皆さんからは「すぐにも準備したい」との声が寄せられました。



会場風景

実 営 会

- ・小菅ヶ谷地区にお住まいの中途障害の方や、高齢による障害のある方が、心豊かに暮らせることを目的とした、小菅ヶ谷地区社協が主催する交流会です。ボランティアで運営されており、民生委員にも積極的に協力いただいております。（現在のスタッフ10名）
- ・原則として、毎月第3金曜日の午後に小菅ヶ谷地域ケアプラザにて開催しています。

平成29年度の活動報告をします。
作って食べよう「お好み焼き」、春の花を使って「フラワーアレンジメント」、転倒予防の「リズム体操」、体を動かす「フラダンス」（写真）、お正月行事の一つ「まゆ玉作り」など会員さんとボランティアの人たちも一緒に楽しんでいます。

また、外に出ようと、年2回バスハイクを行い、今年は6月に戸塚にある「俣野別邸・庭園」に・・・俣野別邸は和洋折衷住宅で昭和の面影を残して復元され、横浜市認定歴史建造物に認定されています。10月は横浜みなとみらい地区の「観覧車」に乗り、昼食はレストランにて「お

好み洋食フルコース」に挑戦、ドリンクバー付きで楽しく一日を過ごすことができました。
このような実営会の活動にご興味がお有りになる方はお近くの民生委員の方にお申し出ください。お待ちしております。



い ち ご 会



「いちご会」は、地区社協の事業「見守りを兼ねた配食サービス（月1度）及び昼食懇談会（年2回）」のお弁当作りをしているボランティアグループです。対象は地区内にお一人でお住まいの70歳以上の方々です。常時10名前後のスタッフで活動しています。

お弁当をおいしく食べていただいて、見守りもしているいちご会。調理をしている場も楽しく（写真右）、家庭の味を取り入れ（写真左）召し上がっていただく方に喜んでもらえたら、それがボランティアスタッフの次のステップにつながっています。配達には民生委員さんが手渡しで顔をみて、

今日もお元気でいらっしゃるか気にかけてくださっています。

ボランティアスタッフの皆さんと民生委員さんが手をつないで成り立っているいちご会、大事にしたいですね。



第19号は、平成29年度一年の地区社協の活動を報告致しました。

《お問合せ先》 横浜市栄区小菅ヶ谷地区社会福祉協議会

事務局：涌井 秀治（893-6418）